

はちっこぶっく号ミニの3つのひみつ

1. 車体の絵が繋がっている



左側面

背面

右側面

2. シンプルなジャンル分けで選びやすく

絵本は、「のりもの」「たべもの」など、テーマごとに分けて棚に並べ、子どもたちが本を選びやすい工夫をしています。



3. のれんをかえると各園の図書館に早がわり

ミニ号の車体に飾るのれんは各園の子どもたちが制作しました。思いが詰まった素敵なのれんができました。

制作



ワークショップでお手製ののれんを制作中

完成

のれんを付け替えるとオリジナルの図書館に！



桐原保育所の「きりっこえほんばこ」



ありす保育園の「ありすのほんだな」

「自分たちの特別な図書館」という愛着から、子どもたちの心に本と出会う喜びの芽が育つことを願いデザインしました。

また、のれん作りワークショップでは、絵の具の感触や色の重なりをみんなで楽しみながら、力強く素敵なのれんを作ることができました。



車体のデザインをした
はやしますみさん（絵本作家）



桐原保育所 杉弘美所長

はちっこぶっく号ミニは、子どもたちにとって素敵な「絵本箱」です。「今日はどんな絵本があるかな？」とワクワク・ドキドキ。

子どもたちがたくさんの絵本に出会い、お話の世界をうちの人や私たちと一緒に楽しんでもらいたいと思っています。



桐原保育所でミニ号のおひろめ式をしました。

はちっこぶっく号



mini



運行始めました。

※移動図書館車「はちっこぶっく号ミニ」は、ふるさと納税寄附金を活用し、誕生しました。

問 近江八幡図書館 TEL (32) 4090・FAX (32) 4099



巡回するこども園・保育所など

桐原保育所
あおば乳児保育所
ありす保育園
HOPPA 近江八幡
安土ののほな保育園
メリー保育園
岡山紫雲こどもみらい園
北里保育園

令和5年度は8つの施設を巡回します♪



はちっこぶっく号に続き、小回りの利くはちっこぶっく号ミニ（以下「ミニ号」）の運行を始めました。ミニ号は、図書館から遠い就学前施設を巡回します。感性や考えるものが形成される幼児期にたつぷりと絵本を楽しめるように読書環境を整え、就学時には市内の子どもたちが等しく共通の絵本体験ができることを目的に、絵本とともに夢と希望をのせて走ります！

市に2台の移動図書館ができました。

